令和５年度　公立学校教員採用候補者選考試験問題

地理歴史及び公民

注意１　答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。
注意２　解答にあたっては、事象名、人名、地名等の中で、漢字で表記すべき用語は漢字で記入すること。

第１問題　高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説「地理歴史編」（令和３年８月一部改訂）及び高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説「公民編」について、次の問に答えよ。

問１　次の文は、高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）解説「地理歴史編」（令和３年８月一部改訂）の一部である。［　ア　］にあてはまる語を答えよ。

第１章 第３節 地理歴史科の目標

(2) 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に［　ア　］したりする力を養う。

問２　次の文は、高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）解説「地理歴史編」（令和３年８月一部改訂）の一部である。［　イ　］にあてはまる語を答えよ。

第２章 第３節 歴史総合 1 科目の性格と目標 (2) 目標

近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く［　イ　］な視野から捉えとは、「歴史総合」の学習の中心が、世界とその中の日本の相互作用や、それぞれの独自性、互いの共通性などの諸点から、世界とその中における日本の過去と現在を考察することにあることを示している。

問３　次の文は、高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）解説「公民編」の一部である。［　ウ　］にあてはまる語を答えよ。

第１章 第３節 公民科の目標

(1) ［　ウ　］・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

第2問題　図１に関する次の問に答えよ。

問１　図１の糸魚川―静岡構造線は、ある大地溝帯の西のふちとなっている。この大地溝帯を何というか、答えよ。

問２　ハザードマップの作成に活用されている、コンピュータ上で地理情報を収集・整理・分析・表示するシステムを何というか、<u>アルファベット３文字</u>で答えよ。

問３　次のａ～ｃは、図１の場所Ｘ～Ｚのいずれかのものである。ａ～ｃと場所の組み合わせとして正しいものを、後のＡ～Ｆから一つ選び、記号で答えよ。

図１

a

b

c

	a	b	c
A	X	Y	Z
B	X	Z	Y
C	Y	X	Z
D	Y	Z	X
E	Z	X	Y
F	Z	Y	X

問4　図2は、25,000分の1地形図「養老」の一部である。図2を見て、後の（1）、（2）に答えよ。

（国土地理院）

図2

（1）図2の(X)地点において、河川「小倉谷」にはどのような地形的特徴がみられるか。「涸れ川（水無川）であること」以外の特徴を記せ。

（2）この地形図から読み取れることとして適当なものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　地点(あ)は扇央部であり、周辺は畑や果樹園として利用されている。

B　地点(い)は扇頂部であり、水が得にくいため住宅が多く建てられている。

C　地点(う)の標高は170 m以上、180 m以下である。

D　地点(え)は扇端部であり、針葉樹林の伐採・運搬用のリフトが設置されている。

問５　表１は、北海道、新潟県、静岡県、沖縄県の産業別人口構成と水田率を示したものである。新潟県にあたるものを、Ａ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。

表１

	産業別人口構成（%）			水田率（%）
	第１次産業	第２次産業	第３次産業	
A	7.4	17.9	74.7	19.4
B	5.9	28.9	65.2	88.8
C	4.9	15.1	80.0	2.2
D	3.9	33.2	62.9	34.6

（産業別人口構成は2015年、水田率は2020年、水田率は（水田面積／耕地面積）×100で算出）
（『地理データファイル2022年版』より作成）

問６　表２は、2020年における、ある資源の日本の輸入先上位５カ国を示したものである。この資源は何か、後のＡ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。

表２

	輸入量（千ｔ）	割合（%）
オーストラリア	29,103	39.1
マレーシア	10,594	14.2
カタール	8,734	11.7
ロシア	6,140	8.2
アメリカ合衆国	4,722	6.3

（『地理データファイル2022年版』より作成）

Ａ　石炭　　Ｂ　鉄鉱石　　Ｃ　原油　　Ｄ　液化天然ガス

第３問題　図3、図４に関する後の問に答えよ。

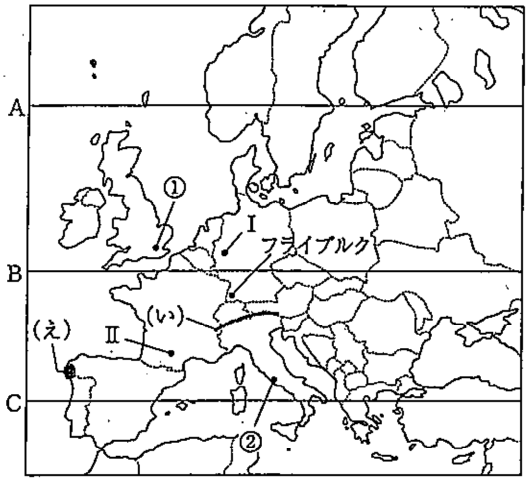


図３

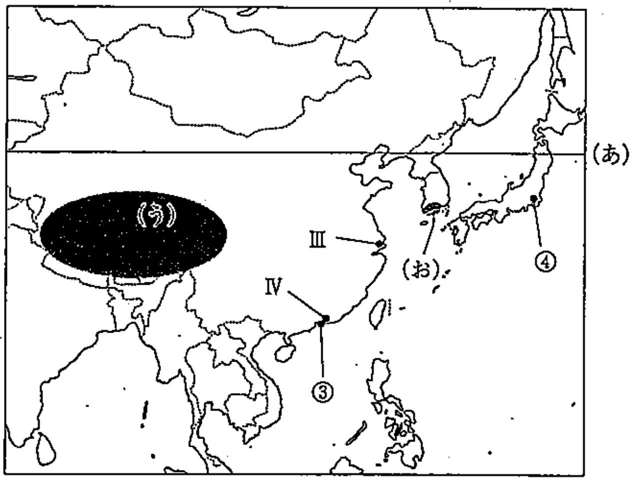


図４

問１　図４の緯線(あ)と同じ緯度にあたる緯線を、図３のＡ～Ｃから一つ選び、記号で答えよ。

問２　図３の(い)の山脈と、図４の(う)の高原について述べた文として適当でないものを、Ａ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。

Ａ　(い)の山脈の最高峰はモンブランである。

Ｂ　(い)の山脈は観光客のために登山電車やロープウェイが発達している。

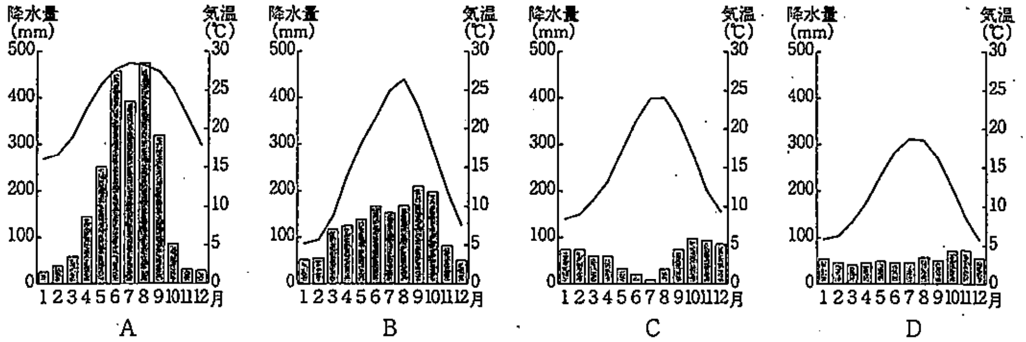
Ｃ　(う)の高原は新期造山帯のうち、環太平洋造山帯に属している。

Ｄ　(う)の高原ではヤクが家畜として飼育され、主に荷物運搬に使用される。

問３　図３の海岸(え)と図４の海岸(お)に共通してみられる地形として適当なものを、Ａ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。

Ａ　フィヨルド　　Ｂ　モレーン　　Ｃ　エスチュアリー　　Ｄ　リアス海岸

問４　次のＡ～Ｄは、図３、図４の①～④のいずれかの都市の雨温図について示したものである。都市④の雨温図にあたるものを、Ａ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。



(Ａ～Ｄは『理科年表』平成30年ほかより作成)

問5　次のA～Dは、小麦、ライ麦、ぶどう、オリーブのいずれかの2019年の生産量上位5カ国の生産量を示したものである。ぶどうにあたるものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A

国名	生産量（万t）
中国	1,428
イタリア	790
アメリカ合衆国	623
スペイン	575
フランス	549

B

国名	生産量（万t）
ドイツ	324
ポーランド	242
ロシア	143
デンマーク	88
ベラルーシ	76

C

国名	生産量（千t）
スペイン	5,965
イタリア	2,194
モロッコ	1,912
トルコ	1,525
ギリシャ	1,228

D

国名	生産量（万t）
中国	13,360
インド	10,360
ロシア	7,445
アメリカ合衆国	5,226
フランス	4,060

（『地理データファイル2022年版』より作成）

問6　次のA～Dは、図3、図4のⅠ～Ⅳのいずれかの都市について説明したものである。Ⅲの説明として適当なものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　炭田上にあり、産業遺跡の保存や住宅地域の整備など再開発が進んでいる。

B　三角州に位置し、軽工業や鉄鋼・機械・化学などの工業が総合的に発達している。

C　早くから経済特区に指定され、外国企業が進出して発達が著しい。

D　農産物の集散地であるほか、繊維・機械・化学工業が発達し、特に航空機工業で知られる。

問7　図3のドイツの都市フライブルクでは、ヒートアイランド現象や大気汚染などの環境問題の改善のため、郊外駅に自動車を駐車し、鉄道で市街地を訪れることで、自動車の使用を減らす方法が採られている。この方法を何というか、答えよ。

第4問題　日本の古代・中世について、次の問に答えよ。

問1　史料1は、奈良時代の大仏造立に関するものである。後の（1）～（3）に答えよ。

史料1

> 冬十月辛巳、詔して曰く。「(中略) 粤に天平十五年歳次癸未十月十五日を以て、菩薩の大願を発して盧舎那仏の金銅像一軀を造り奉る。(中略) 夫れ天下の富を有つ者は①朕なり。天下の勢を有つ者も朕なり。此の富勢を以てこの尊像を造る。事や成り易き、心や至り難き。(後略)」と。

(『続日本紀』)

（1）下線部①の人物を、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　聖武天皇　　B　孝謙天皇　　C　長屋王　　D　藤原仲麻呂

（2）史料1と同じ天平十五年に出された法令を、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　飛鳥浄御原令　　B　近江令　　C　墾田永年私財法　　D　三世一身法

（3）「朕」は大仏造立のためにある人物の協力を得た。かつては朝廷から弾圧を受けていたが、大仏造立に協力した人物を、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　道鏡　　B　行基　　C　玄昉　　D　旻

問2　史料2は、『日本後紀』の一部である。下線部②の「軍事」と下線部③の「造作」が示す出来事の組み合わせとして正しいものを、後のA～Dから一つ選び、記号で答えよ。

史料2

> 参議右衛士督従四位下藤原朝臣緒嗣と参議左大弁正四位下菅野朝臣真道とをして、天下の徳政を相論ぜしむ。時に緒嗣、議して云ふ、「方今、天下の苦しむ所は②軍事と③造作となり。此の両事を停めば百姓安んぜむ」と。

	②	③
A	九州での大規模な反乱	藤原京造営
B	九州での大規模な反乱	平安京造営
C	蝦夷との戦い	藤原京造営
D	蝦夷との戦い	平安京造営

問3　次の(あ)～(う)の文化財について、その制作年代の古い順に並べたものとして正しいものを、A～Fから一つ選び、記号で答えよ。

A　(あ) → (い) → (う)
B　(あ) → (う) → (い)
C　(い) → (あ) → (う)
D　(い) → (う) → (あ)
E　(う) → (あ) → (い)
F　(う) → (い) → (あ)

(あ)

(い)

(う)

問4　史料3は、室町時代の村に関するものである。［ア］にあてはまる語を、漢字1文字で答えよ。

史料3

> 定　今堀地下掟の事
> 合延徳元年己酉十一月四日
> （中略）
> 一　薪・すみは、［ア］のをたくべし。
> 一　［ア］より屋敷請候て、村人にて無物置くべからざる事。

（『今堀日吉神社文書』）

問5　室町時代に行われた勘合貿易について述べた文として適当でないものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　明からの輸入品は、銅銭のほか、生糸・陶磁器・書画などであった。

B　勘合を用いて、明と室町幕府は貿易船を管理下に置いた。

C　足利義満は、博多商人の肥富らを使者として明に進貢し、明から「日本国王」と認められた。

D　第6代将軍足利義教のとき、明への臣従の形をきらって、一時貿易は中断された。

第5問題　江戸時代について、次の問に答えよ。

問1　ポルトガル船来航禁止後の日本の海外貿易について説明したa、bの文の正誤の組み合わせとして正しいものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

a　日本は、異国であるオランダ・中国・朝鮮・琉球と貿易だけでなく国交も維持した。

b　幕府は、異国・異民族と交流するために、長崎・対馬・薩摩・津軽の四つの窓口を開いた。

	a	b
A	正	正
B	正	誤
C	誤	正
D	誤	誤

問2　図5は、二人の画家による合作の文人画で、そのうちの一人は池大雅である。もう一人の画家を、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　谷文晁

B　田能村竹田

C　蕪村

D　渡辺崋山

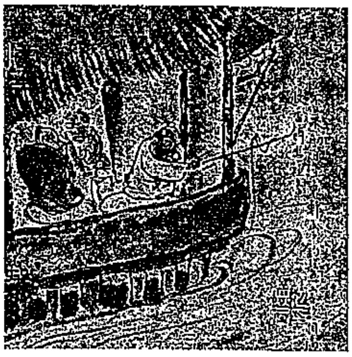


図5

第6問題　日本の近現代史について、次の問に答えよ。

問1　明治政府は、富国強兵を実現するために近代産業の育成に力を注ぎ、欧米の近代的な諸制度を積極的に取り入れた。近代的銀行の創設に基づく金融制度の整備もその一つであり、1872年には国立銀行条例が定められた。国立銀行条例について述べた文として正しいものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　国立銀行条例は、フランスの制度にならい、五代友厚を中心に定められた。

B　国立銀行条例は、フランスの制度にならい、通貨を政府発行の貨幣に一元化するために定められた。

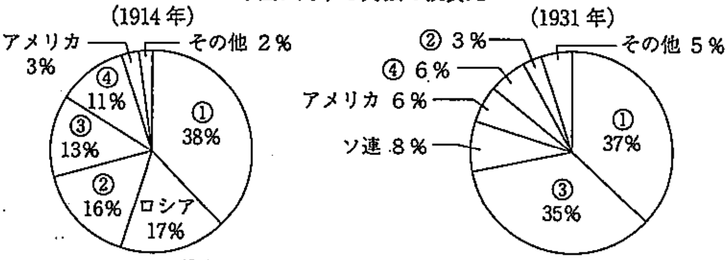
C　国立銀行条例は、アメリカの制度にならい、国営の銀行を設立するために定められた。

D　国立銀行条例は、アメリカの制度にならい、民間の力で金貨と交換できる兌換銀行券を発行させるために定められた。

問2　図6は、第一次世界大戦が勃発した1914年と、満州事変が起こった1931年における中国に対する列強の投資比の内訳を示したものである。①～④の国のうち、日本とドイツにあたる組み合わせとして正しいものを、A～Fから一つ選び、記号で答えよ。

	日本	ドイツ
A	①	②
B	①	④
C	②	③
D	②	④
E	③	①
F	③	②

中国に対する列強の投資比



(『詳説日本史 改訂版』(山川出版社) より作成)

図6

問3　史料4は、1925年に普通選挙法を成立させた加藤高明内閣のもとで成立した法律の一部である。普通選挙法と同時にこの法律を成立させた当初の目的を、<u>当時の外交政策にもふれながら</u>説明せよ。

史料4

> 第一条　国体ヲ変革シ又ハ私有財産制度ヲ否認スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シ又ハ情ヲ知リテ之ニ加入シタル者ハ十年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ処ス。(後略)

(『官報』)

問4　片岡直温蔵相の失言をきっかけに、一部の銀行の不良な経営状態が暴かれ、取付け騒ぎが起こり、銀行の休業が続出した。この出来事を何というか、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　昭和恐慌　　B　戦後恐慌　　C　金融恐慌　　D　世界恐慌

問5　1950年代後半から1970年代前半までの日本の経済について述べた文として<u>適当でないもの</u>を、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　「所得倍増」をスローガンに経済政策を展開した。

B　石炭から石油へのエネルギー転換が急速に進んだ。

C　欧米諸国との間に貿易摩擦がおこり、円高基調が定着した。

D　OECDに加盟し、為替と資本の自由化を実施した。

第７問題　古代から中世の世界の歴史について、次の問に答えよ。

問１　古代ギリシア・ローマについて、次の問に答えよ。

（１）古代ギリシア民主政に関して、A～Dの出来事を古い順から記号で答えよ。ただし、A～Dの中に一つ古代ギリシア民主政とは関係のない出来事が含まれているため、それを除外して３つの出来事について答えること。

A　ペイシストラトスが僭主政治を行った。

B　ホルテンシウス法が制定された。

C　ソロンが財産政治を行った。

D　陶片追放の制度がつくられた。

（２）ヘレニズム文化に関連して述べた文として適当なものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　エウクレイデスは、平面幾何学を集大成した。

B　エラトステネスは、太陽中心説を唱えた。

C　アルキメデスは、ミロのヴィーナスを作った。

D　アリスタルコスは、地球の円周を計測した。

（３）中国の史料では、「大秦王安敦」によって中国に派遣された使節が、２世紀中ごろに海路で日南郡に到達したとある。「大秦王安敦」に該当するとされるローマの皇帝とは誰か、答えよ。

問２　イスラーム世界の発展について、次の問に答えよ。

（１）アッバース朝は「イスラーム帝国」と呼ばれることがある。その理由を、ウマイヤ朝の税制との比較から説明せよ。

（２）イスラーム文化に関連して述べた文として適当でないものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　インドからゼロの概念を取り入れた。

B　タバリーが『預言者たちと諸王の歴史』を著した。

C　ウマル＝ハイヤームは『ルバイヤート』（『四行詩集』）を著した。

D　イブン＝シーナーは『世界史序説』を著した。

（３）図７は、内陸アジアでのトルコ化・イスラーム化が進んでいた11世紀後半のアジアを表した略図である。図７の（あ）～（え）の国名の組み合わせとして正しいものを、A～Fから一つ選び、記号で答えよ。

	（あ）	（い）	（う）	（え）
A	高麗	遼	西夏	大理
B	渤海	金	西夏	南詔
C	高麗	遼	西夏	南詔
D	高麗	金	西遼	南詔
E	渤海	遼	西遼	大理
F	渤海	金	西遼	大理

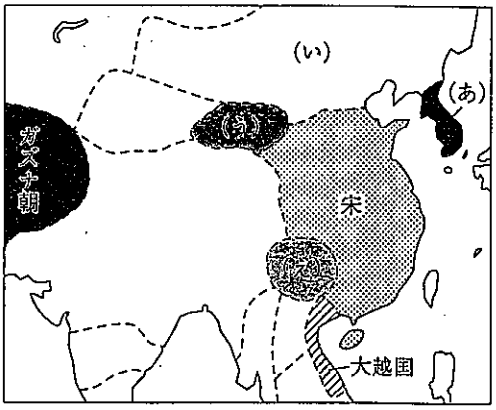


図７

第8問題　近世以降の世界の歴史について、次の問に答えよ。

問1　主権国家体制が成立した時期について、次の問に答えよ。

（1）ルネサンス期の文芸・科学技術について、人名と作品・業績の組み合わせとして正しいものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

	人名	作品・業績
A	ダンテ	『愚神礼賛』
B	チョーサー	『カンタベリ物語』
C	ブリューゲル	『デカメロン』
D	モンテーニュ	地動説を提唱

（2）1494年より始まったイタリア戦争では、神聖ローマ皇帝位を持つ王家とフランスの王家が激しく対立した。この時に対立した両家をそれぞれ答えよ。

問2　帝国主義列強による世界分割と各地の民族運動について、次の問に答えよ。

（1）図8に関連して、19世紀後半以降の列強のアフリカ分割について述べた文として<u>適当でないもの</u>を、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　フランスは、(あ)の国やチュニジアを拠点に、アフリカ横断政策を採用した。

B　イギリスは、(い)の国と(う)の国を結ぶアフリカ縦断政策を採用した。

C　ドイツは、ベルリン会議を主催して、(え)の国を植民地化した。

D　イタリアは、(お)の国とアドワの戦いで対峙し、敗れた。

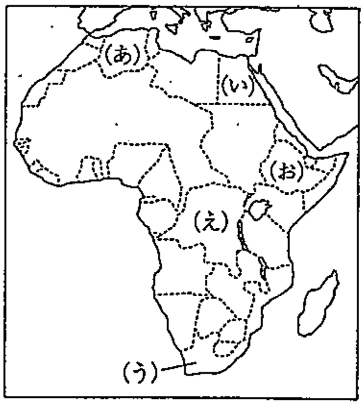


図8

（2）列強の東南アジア支配について述べた文として<u>適当でないもの</u>を、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　タイは、英仏に不平等条約を強制されたが、独立を保った。

B　アメリカは、ジャワ島で実施した強制栽培制度で莫大な利益を確保した。

C　フランスは、ベトナム・カンボジア・ラオスからなるフランス領インドシナ連邦を成立させた。

D　イギリスは、イギリス＝ビルマ戦争を経て、ビルマをインド帝国に併合した。

問3　第一次世界大戦後、トルコ共和国を成立させた図9の人物は誰か、答えよ。

図9

問4　第二次世界大戦以降の世界に関して、次の問に答えよ。

（1）冷戦構造が成立する時期に起きたA～Dの出来事を、古い順から記号で答えよ。

A　チャーチルが「鉄のカーテン」演説を行った。

B　ヤルタ会談が開かれた。

C　ワルシャワ条約機構が発足した。

D　ソ連がベルリン封鎖を行った。

（2）図10で示した、1955年にアジア＝アフリカ会議が開催された都市はどこか、答えよ。

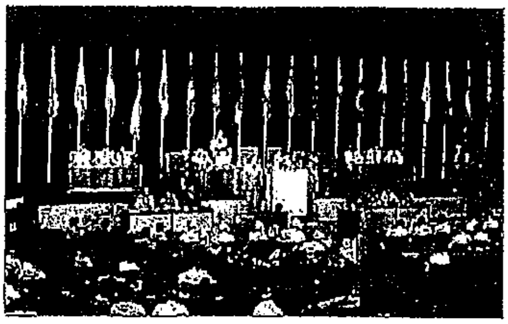


図10

（3）ソ連の解体と民族紛争に関して述べたa、bの文の正誤の組み合わせとして正しいものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

a　ゴルバチョフは、ロシア連邦の初代大統領に就任した。

b　プーチン大統領の在任中に、チェチェン共和国との内戦が勃発した。

	a	b
A	正	正
B	正	誤
C	誤	正
D	誤	誤

第9問題　倫理分野に関する次の問に答えよ。

問1　近代西洋思想について説明したa～cの文は、三人の思想家のうち、それぞれ誰の主張を示したものか。a～cと思想家の組み合わせとして正しいものを、A～Fから一つ選び、記号で答えよ。

a　人間は物それ自体を認識することはできず、先天的な感性の形式である時間と空間の中で現れる現象を認識している。

b　すべての存在はそれ自身のうちに矛盾・対立の要素を含んでおり、相互に作用しあいながらより新しく本質的な高い次元のものへと統合され発展していく。

c　人間が正しく自然を認識するのを妨げる幻影や偏見をイドラといい、イドラには種族のイドラ、洞窟のイドラ、市場のイドラ、劇場のイドラの四つがある。

	a	b	c
A	カント	ヘーゲル	ベーコン
B	カント	ベーコン	ヘーゲル
C	ヘーゲル	カント	ベーコン
D	ヘーゲル	ベーコン	カント
E	ベーコン	カント	ヘーゲル
F	ベーコン	ヘーゲル	カント

問２　中国の儒家思想について述べた次の文を読み、［　ア　］、［　イ　］にあてはまる人名の組み合わせとして正しいものを、A～Fから一つ選び、記号で答えよ。

> ［　ア　］は、人間は生まれながらにして側隠の心、羞悪の心、辞譲の心、是非の心が備わっており、誰でも善を行う心をもっているので、この心を養い育てることによって、仁・義・礼・智の四徳を実現できると説いた。これに対して、［　イ　］は、人間は生まれつき利をむさぼり人を憎む傾向があるので、規範としての礼によって人々の性質を矯正しなければならないと説いた。

	ア	イ
A	孔子	荀子
B	孔子	孟子
C	荀子	孔子
D	荀子	孟子
E	孟子	孔子
F	孟子	荀子

第10問題　政治分野に関する次の問に答えよ。

問１　次のａ～ｃは、刑事事件の被害者を支援したり、被害者の権利に配慮したりする制度や措置について説明した文である。ａ～ｃの文の正誤の組み合わせとして正しいものを、A～Fから一つ選び、記号で答えよ。

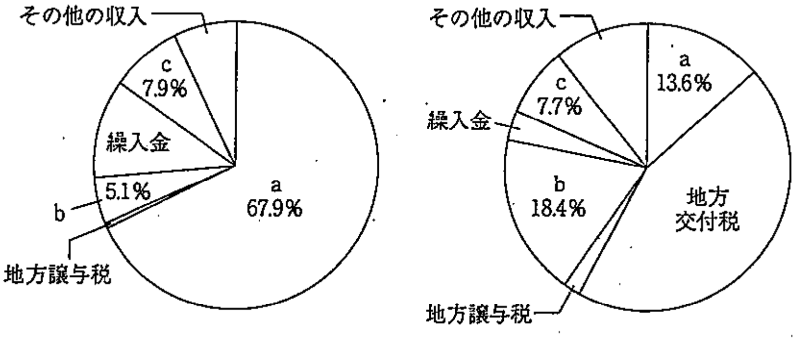
ａ　検察官の不起訴処分に不服のある被害者は、検察審査員となり検察の決定を審査するとともに、裁判所が指定した弁護士を介して強制的に起訴することができる。

ｂ　犯罪被害者やその家族から裁判傍聴希望の申し出があったときは、一般の傍聴希望者よりも優先的に裁判を傍聴できる。

ｃ　犯罪被害者の遺族や重大な被害を受けた犯罪被害者に対して、国が給付金を支給する制度がある。

	ａ	ｂ	ｃ
A	正	正	正
B	正	誤	正
C	正	誤	誤
D	誤	正	正
E	誤	誤	正
F	誤	誤	誤

問２　図11は、東京都と島根県の歳入の状況を表している。図中のａ～ｃにあてはまる財源の組み合わせとして正しいものを、後のＡ～Ｆから一つ選び、記号で答えよ。



（『令和３年度　東京都予算案の概要』『島根県の財政　令和３年度版』より作成）

図11

	a	b	c
A	地方税	国庫支出金	地方債
B	地方税	地方債	国庫支出金
C	国庫支出金	地方税	地方債
D	国庫支出金	地方債	地方税
E	地方債	国庫支出金	地方税
F	地方債	地方税	国庫支出金

問３　有権者総数が30万人の地方公共団体における住民の直接請求についての説明として適当なものを、Ａ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。

Ａ　条例の制定・改廃の請求は、有権者の50分の１以上の署名を集めて、議会に請求する。
Ｂ　議会の解散請求は、有権者の３分の１以上の署名を集めて、首長に請求する。
Ｃ　首長の解職請求は、有権者の３分の１以上の署名を集めて、選挙管理委員会に請求する。
Ｄ　監査委員の解職請求は、有権者の50分の１以上の署名を集めて、首長に請求する。

第11問題　経済分野に関する次の問に答えよ。

問１　財政には、三つの機能があるといわれる。資源分配の機能、所得再分配の機能ともう一つの機能は何か、答えよ。

問２　図12は、ある財の需要曲線と供給曲線を示している。供給曲線が右にシフトしたとき、この変化を生じさせた要因として適当なものを、Ａ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。

Ａ　この財を消費する消費者の所得が増加した。
Ｂ　この財に対する消費者の人気が高まった。
Ｃ　この財にかけられる税が引き上げられた。
Ｄ　この財を生産する技術が向上した。

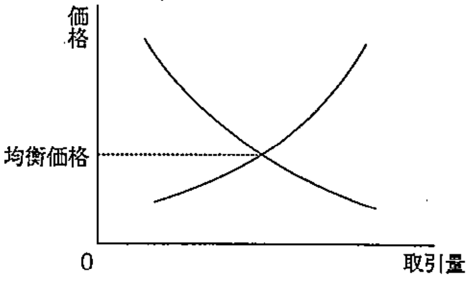


図12

問３　再生可能エネルギーについて説明したａ、ｂの文の正誤の組み合わせとして正しいものを、Ａ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。

ａ　木くずや生ごみ、動物の排泄物などの動植物に由来するエネルギーはバイオマスといわれ、このうちバイオエタノールはトウモロコシなどの植物からつくられる。

ｂ　再生可能エネルギーの普及を進めるため、固定価格買取制度が2012年に導入され、企業や家庭などで再生可能エネルギーによって発電された電力は、電力会社が一定価格で買い取るようになった。

	a	b
A	正	正
B	正	誤
C	誤	正
D	誤	誤

第12問題　国際分野に関する次の問に答えよ。

問１　国際社会における国家について、次の（１）、（２）に答えよ。

（１）国家についての説明として適当でないものを、Ａ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。

Ａ　国際法上、国家と認められるために、国家を構成する人である国民、領土・領空・領海の領域、主権の三つの要素を満たすことが必要である。

Ｂ　基線から24海里までの海は領海といわれ、沿岸国の主権がおよび、基線から200海里までの海は排他的経済水域といわれ、沿岸国は天然資源の開発などの権利が認められる。

Ｃ　ボーダンは『国家論』で、国家の主権は絶対かつ永久・不可分であるとして、君主が主権を握り、国家の最終的な意思を決定すべきであることを主張した。

Ｄ　ウェストファリア条約締結以降、主権国家が国際社会を構成するようになり、その後、ヨーロッパでは市民革命を経ることにより、国民主権に基づく国民国家が形成されるようになった。

（２）表３は、竹島に関連した出来事についてまとめたものである。［ア］～［ウ］にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、後のＡ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。

表３

1952年	韓国の李承晩大統領が李承晩ラインを一方的に設定
1954年	韓国、竹島への武装警備隊員の駐留を開始
1965年	日韓基本条約調印
	以降数度にわたって［ア］が［イ］に対して、竹島の領有権の解決に向けて［ウ］に提訴することを提案するが、［イ］は拒否
2012年	韓国の李明博大統領が竹島に上陸

	ア	イ	ウ
A	韓国	日本	国際刑事裁判所
B	韓国	日本	国際司法裁判所
C	日本	韓国	国際刑事裁判所
D	日本	韓国	国際司法裁判所

問２　国際連合について、次の（1）、（2）に答えよ。

（1）国際連合に関連した説明として適当なものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

A　国連総会において、加盟国は一票の投票権をもち、重要事項については過半数の多数で議決される。

B　UNESCOの略称でよばれる国連教育科学文化機関は、国際連合の専門機関であり、各国の労働条件の改善や社会保障の推進などを目的としている。

C　冷戦期に安全保障理事会の機能停止が頻発したため、緊急特別総会で３分の２以上の加盟国が賛成すれば平和維持のために必要な措置を勧告できる「平和のための結集」決議が採択された。

D　住民生活の支援を行う信託統治理事会は、増加する地域紛争、テロ、民族や宗教の対立などに対応するために、活発な活動をしている。

（2）日本と国際連合の関わりについて説明したa、bの文の正誤の組み合わせとして正しいものを、A～Dから一つ選び、記号で答えよ。

a　日本はサンフランシスコ平和条約で主権を回復し、日中共同声明で中国と国交を回復した後、国際連合に加盟した。

b　日本はPKO協力法に基づいて国連憲章に規定されている国連軍として、カンボジアやソマリアなどに自衛隊を派遣した。

	a	b
A	正	正
B	正	誤
C	誤	正
D	誤	誤

問３　国際社会における問題について、次の（1）、（2）に答えよ。

（1）表４は、核兵器制限への取り組みをまとめたものである。［　エ　］～［　カ　］にあてはまる語を答えよ。

表４

1955年	ラッセル・アインシュタイン宣言で核廃絶と原子力の平和利用が訴えられる
1963年	部分的核実験禁止条約にアメリカ・イギリス・ソ連が合意し、［　エ　］実験以外の核実験を禁止
1967年	トラテロルコ条約調印
1968年	［　オ　］条約が調印され、アメリカ・イギリス・ソ連・フランス・［　カ　］以外への核兵器の拡散防止がはかられる
1985年	ラロトンガ条約調印
1995年	バンコク条約調印
1996年	ペリンダバ条約調印
	包括的核実験禁止条約が国連で採択されるが、アメリカや［　カ　］などが未批准で未発効
2017年	核兵器禁止条約が国連で採択される

（2）図13のａ～ｄは、いくつかの内戦や地域紛争の場所を示したものである。①～④は図13のａ～ｄのいずれかで起きた内戦や地域紛争を説明したものである。ａ～ｄと①～④の組み合わせとして正しいものを、後のＡ～Ｄから一つ選び、記号で答えよ。

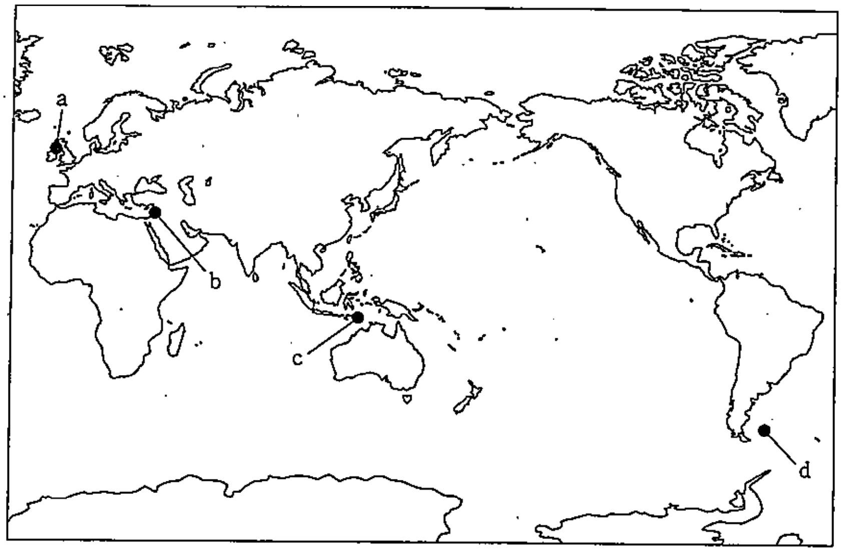


図13

① アルゼンチンとイギリスによる領有権争いが起こって、アルゼンチン軍が武力侵攻を行ったがイギリスが勝利し、1990年に両国関係は正常化した。

② 三つの宗教の聖地があってアラブ人とユダヤ人の対立が続き、1993年に暫定自治協定が結ばれ、和平の期待が高まった。

③ プロテスタント系住民とカトリック系住民が対立し、カトリック系住民の過激派によるテロ活動があったが、和平案が成立している。

④ ムスリムが多い国からの独立を目指し、キリスト教徒が多い地域が独立運動を行い、2002年に独立と国際連合加盟が認められた。

Ａ　ａ－①　　Ｂ　ｂ－②　　Ｃ　ｃ－③　　Ｄ　ｄ－④